

# iCrip アイクリップマガジン magazine

2014.03  
vol. 28

Doctor's Life Design  
Magazine

## 研修医の声

宮崎県立延岡病院  
城山病院  
国保旭中央病院  
今給黎総合病院  
北摂総合病院

## クローズアップエリア

長崎県「新・鳴滝塾」  
山口県  
長野県

## ドクタマ 医魂

武藏野赤十字病院 安井 豊 医師

## ねじ子のMedical Life Hacking

実況!!ホームドクターの診察室 孝志郎日記

特集  
まるわかり救急ガイド  
Emergency Department Guide







# みんな気さくな方で 働きやすい環境 女性にとつても

■移植・消化器外科はどうですか。

**最近感動したこと**  
離れているので  
写真でしか会えない  
けれど、姪っ子の  
日々成長する姿に  
触れること

**木下梨華子 医師**

▶佐賀大学卒業  
▶初期研修先：長崎大学病院基幹型  
▶専門科：消化器内科

■どの科と悩んでいたのですか。

**木下医師** 内分泌・代謝内科と悩みました。進路として以前から考えていたわけではなかったのですが、すごくいい先生に出会ったことで進路の候補になっていました。

■原村先生はどうですか。

**原村医師** 私の場合は脳の研究を

したくて医学部に入ったのですが、実習で移植・消化器外科をまわった時に外科に興味を持ちました。肝移植の手術は最低10時間、長い時は24時間くらいかかりますが、患者さんの人生にとってはわずかな時間です。でも、それで患者さんのその後の人生が劇的に変わる外科の力はすごいと思って。そういう意

味で今の科はすごくやりがいがありますね。それまで自分は外科には向いていないと思っていたのですが、今では毎日楽しくやっています。

## 幅が広がる精神科、 移植・消化器外科

■それぞれの科の特長はどんなところでしょうか。

**木下医師** 消化器内科は雰囲気がいいところです。医局には同期が13人、1年下の後輩が9人いて、ちょうどいい人数なので、将来進みたい専門分野に行きやすいですし、女性であれば産休などを取ることができる環境だと思います。とにかく皆さんほんと気さくです。うちの科の教授はふらっと医局に来てくれるのですが、「先生、こんな症例があるんですけど」とつて私でも言えるくらいです(笑)。またアカラシアで著

名な先生や内視鏡の実績がすごい先生もいらっしゃいますね。

**松坂医師** 精神科は、自閉症や認知症など幅広い年齢層の患者さんや疾患を診られます。年代によって好発する病気も違うので、他科の疾患も含めて鑑別しながら診ると視野や考え方の幅が広がります。そして常に考える科なので、考えが日々深まります。人の心はどんなのか、人生とは?など、答えない問いを突き詰めています。精神科は自分を成長させてくれる要素が多いといふると同時に、他科とは全然毛色が違うんだなと(笑)。

**原村医師** もともと総合失調症などをおもちで、外科的・内科的治療をしないといけないときには、松坂先生たちに介入してもらいまる精神科の薬の調整とかを助けていただけです。知っている先生だと相談しています。知っている先生だと相談もしやすいですね。

■移植・消化器外科はどうですか。

**原村医師** 対馬ですかね。対馬いづはら病院で離島医療を経験できたりし、対馬の椎茸はとっても美味しい、バター焼きとか毎日食べたいくらいです。ちなみに、対馬いづはら病院の食堂で出される料理には必ず椎茸が入っていました。

**松坂医師** 僕はやっぱり五島の魚ですね。最高に美味しいです。しかも安い!

**原村医師** 東京では料亭に行かな

世保市では私が研修した病院も含め市内の他の二次救急病院とともにまわりで診療する二次輪番制度があります。二次輪番ではかなり忙しかったのですが、それ以外は寝られます。

## 強い同期のつながり、 フランクな上下関係

■長崎県の魅力的なスポットや名物はありますか。

# 若くてエネルギー！ アクティブな 外科チーム

新・鳴滝塾  
ALL NAGASAKI

いと食べられないような魚が、長崎では普通にスーパーに並んでますよね。

■同期の研修医や先輩・後輩との関係について教えてください。

**原村医師** 去年は長崎大学病院の

初期研修医が集まってクリスマス

会をしましたし、飲み会も2学年一

緒に行ったりします。

**松坂医師** 僕みたいに県外から來てもすんなりと受け入れてくれました。同期のつながりも強いです、上下関係はフランクな感じです。先輩にあまり威厳がないので(笑)、後輩も溶け込みやすいと思います。

**松坂医師** 私は長崎大学の友達か

ら同級生の雰囲気はいいと聞いていたので、母校を卒業して長崎に戻つてその中に入つていけるか不安になりましたが、全然そんなことはありませんでした。研修医の三分之一くらいは長崎大学以外の大学から来歩いて、みんな仲良しなので

も安心！

## 病院実習や研修で 気が付いた 科の意外な魅力

原村医師 派閥もないですね。

■後期研修で今どの診療科を選んだ理由について教えてください。

**松坂医師** 僕ははじめから精神科に行こうと思って医学部に入りました。医学部入学前には大学で心理学を勉強していて、そのときに精神科になりたいと思い、大学を卒業してから医学部を受験したのです。

精神科以外の科からも入局のお誘

いを受けたので心が揺らぎました

が、最終的にもともと志望していた科を選択しました。

**松坂医師** 初期研修で学んだことは役立つています。

**松坂医師** 初期研修で6ヶ月まわった精神科の経験・知識は当然生きていますし、それ以外にまわった科で学んだことも重要です。一般的な精神科には体は健康な方が来られるのですが、長崎大学病院は総合病院なので、精神病院に入院している患者さんが手術を受けに転

院して来られたりします。そうすると体も診る必要があるので、初期研修が糧になっています。

**木下医師** 私が後期研修で消化器内科を選んだのは、むしろ松坂先

生とは逆ですね。学生時代に初め

て消化器を勉強したときは面白さ

がいまいち分からず、絶対に進まないと思っていたのですが、実習や

初期研修で消化器をまわった時に

内視鏡やエコーが面白いと思うよ

うになつて、気持ちが変わりまし

た。ただ、2年目の1月までどの科

に進もうか迷つていましたが。

**最近感動したこと**  
大好きなフィギュアスケートの浅田真央選手が  
ソチオリンピックで  
輝いている姿を見れたこと

**原村智子 医師**

▶長崎大学卒業  
▶初期研修先：長崎大学病院基幹型  
▶専門科：移植・消化器外科





取材担当者の

## 長崎取材後記

長崎取材の詳細は ◎iCrip「マッチング情報局」で公開中!!

マッチング情報局 で 検索



今回の長崎めぐりは、喫茶店のおじさんお勧めスポットへ。まずはご当地B級グルメ・トルコライスで腹ごしらえ。次に、日本一長い足湯でゆるり。長崎で感じたのは、やっぱり“人の温かさ”。喫茶店で初めて会った僕にもおじさんは気軽に声をかけてくれ、足湯で一緒になったおじいさんにも癒されました。ここに来れば、メリハリが効いた毎日を送れそうだなと思いました。

## イベント

2014年3月21日(金) レジナビフェアin東京

## 新・鳴滝塾

病院見学時の  
旅費サポートあり

長崎県で初期・後期研修、Iターン、Uターンをお考えの皆さんの為の公的機関によるサポートシステムが「新・鳴滝塾」です。ぜひ長崎あなたの夢をかなえて下さい。

長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター 市民病院、長崎原爆病院、済生会長崎病院、上戸町病院、長崎北徳洲会病院、長崎医療センター、市立大村市民病院、諫早総合病院、長崎県島原病院、佐世保市立総合病院、長崎労災病院、佐世保中央病院、佐世保共済病院、長崎県五島中央病院、長崎県上五島病院、長崎県対馬いはら病院

携帯電話からの病院見学の  
エントリーはこちらから



長崎県医師臨床研修協議会【新・鳴滝塾】

<http://www.narutaki-jyuku.jp> | [info@narutaki-jyuku.jp](mailto:info@narutaki-jyuku.jp)


## スペシャルコメント

## 整形外科は一生やりがいがある科

僕自身スポーツをしていたことや、実習でまわったときに患者さんのADLを高める重要性を感じて、5年生のときに整形外科に進もうと決めました。科の魅力としては、幅広い年齢層の患者さんや外傷など緊急性の高い疾患を診られ、縫合などの手技も身に付けられます。また、手術や治療をして患者さんが歩けるようになった姿を見たり、患者さんから感謝の言葉をいただいたりすると、「やっていて良かったな」とつくづく思います。一生やりがいがある科ではないでしょうか。

長崎大学病院 整形外科  
3年目 滝田裕之 医師

